

〔長崎市理財部資産経営室からのお知らせです〕

公共施設の将来のあり方を考える市民対話《福田・丸尾・西泊地区(同中学校区)》

❀ 第2回 開催報告 ❀



ご参加いただいた皆さま
ありがとうございました。

日時 令和4年3月12日(土) 10:00~12:00

場所 西工場 4階大会議室

参加者 地域の皆さん 18人



1 第2回目までに話し合ってきた内容

第1回

(12/18)

- ①長崎市の**公共施設の現状**（利用状況や老朽化の状況など）や**市全体の施設の配置の考え方**について説明しました。
- ②福田・丸尾・西泊地区（同中学校区）の将来を考えるうえで、**地区にある公共施設の課題等**について話し合いました。



第2回

(3/12)

- ①福田・丸尾・西泊地区（同中学校区）にある**施設の配置の考え方**を説明しました。
- ②市が説明した**配置の考え方**に対して、**意見・アイデア**がないか、話し合いました。
- ③皆さんからご質問・ご提案をいただく形で、**意見交換**を行いました。



2 福田・丸尾・西泊地区(同中学校区)にある施設の配置の考え方(市からの説明)とご意見・ご提案への市からの回答

スポーツ施設

市民神の島プール



●地域における生涯スポーツの推進や競技力の向上、市民の方々の健康な生活の向上のため、引き続き必要と考えます。

⇒現在の施設を適正に管理します。



コミュニティ活動施設

福田地区公民館



＜小学校区に配置する施設＞

- ・福田小学校区には、福田地区公民館が配置されており、福田中学校区に配置する施設を兼ねるコミュニティ活動施設として、今後も適正に管理します。
- ・築50年が経過し、また、土砂災害警戒区域に位置していることから、将来的な移転(建替え)集約を検討します。

2 福田・丸尾・西泊地区(同中学校区)にある施設の配置の考え方(市からの説明)とご意見・ご提案への市からの回答(続き)

コミュニティ活動施設(続き)

＜小学校区に配置する施設＞

西公民館・ 老人憩の家ひまわり荘



○西公民館

・朝日小学校区には、西公民館と老人憩の家ひまわり荘が配置されており、西公民館は、丸尾中学校区に配置する施設を兼ねるコミュニティ活動施設として、今後も適正に管理します。

・建替え等の際には、そのときの人口規模に見合った適正な規模へ見直しを行います。

○老人憩の家ひまわり荘

・将来的に、多世代が交流できる地域のコミュニティ活動施設へ機能を集約します。

・入浴機能は代替策を検討します。

木鉢地区 ふれあいセンター



・小榎小学校区には木鉢地区ふれあいセンターが配置されており、西泊中学校区に配置する施設を兼ねるコミュニティ活動施設として、今後も適正に管理します。

第1回市民対話でいただいた主なご意見	市からの回答
<p>＜福田地区公民館＞ 民間施設の空きテナントへの移転や、福田本町住宅の建替えの際に、多目的に利用できる施設の建設を考えてもよいのではないかと。</p>	<p>民間施設の活用や、施設の複合化・多機能化は、施設量の抑制を図るうえで重要であると考えております。</p> <p>将来的な移転場所は、市民対話でいただいたご意見を参考としながら、地域の皆様の利便性なども考慮のうえ、検討します。</p>
<p>＜西公民館＞ 地域センターの機能を入れることができないかと。</p>	<p>地域センターなどにお越しいただくことなく手続きができるよう、順次、手続きのオンライン化を進めております。オンラインでの手続き方法などについては、周知に努めます。</p>
<p>＜西公民館・木鉢地区ふれあいセンター＞ 駐車場が狭く、駐車できる台数が少ないと。</p>	<p>敷地内のスペース等の問題により、駐車場の拡充は困難です。ご理解ほどお願いします。</p>
<p>＜木鉢地区ふれあいセンター＞ 階段が急で、バリアフリーではないと。</p>	<p>施設のバリアフリー化の観点から、エレベーター設置の検討を進めております。</p>

地域センター



福田地域センター

小榎地域センター



- 地域の様々な行政事務の窓口であり、身近な手続きや相談もできる地域センターは引き続き必要です。
- ⇒小榎地域センターは、現在の施設を適正に管理します。
- ⇒福田地域センターは、現在の施設を適正に管理したうえで、福田地区公民館と同様に将来的な移転(建替え)集約を検討します。

学校



★小学校

- ・福田小学校
- ・鮑浦小学校
- ・朝日小学校
- ・小榊小学校

★中学校

- ・福田中学校
- ・丸尾中学校
- ・西泊中学校

●学校の適正配置については、別途、教育委員会が地域の皆さんと協議させていただいています。

放課後児童クラブ



- ・マリンキッズ
- ・なかよしハウス
- ・海の子キッズ
- ・小榊児童クラブ
- ・福田キッズ
- ・あさひっこクラブ

●子どもたちの放課後等における安全・安心な居場所の確保を図るため、現在の施設を適正に管理し、小学校の統廃合の進捗に合わせて適正に配置します。

市営住宅

- ・小浦住宅
- ・木鉢住宅
- ・福田本町住宅
- ・大浜住宅

●セーフティネットの役割を担いながら、将来的には、長崎市全体の市営住宅の量を減らしていく方針です。
⇒小浦住宅と木鉢住宅は、現在の施設を適正に管理します。
⇒福田本町住宅と大浜住宅は、現在の施設を適正に管理したうえで、建替えの際に適正な規模への見直しを行います。

消防施設

鮑の浦出張所

●全市的に火災・救急需要に適正な対応ができる位置に配置します。
⇒現在の施設を適正に管理します。

公園

●現在の施設を適正に管理します。



みなと坂船の公園



第1回市民対話でいただいた主なご意見

市からの回答

<避難所>

①大浜地区から福田小中学校は遠く、海沿いの道を歩いて向かうのは危険である。
②マンションのロビーなどを、一時的な避難所として使えないか。

①大浜地区周辺には、大浜公園そばの大浜町公民館など、複数の指定避難所があります。災害の種別によっては、ご家族や親戚宅などの、いわゆるマイ避難所への避難も有効です。避難行動について事前にご検討のうえ、危険な状況になる前に早めの避難をお願いします。
②自治会と民間施設の間で覚書などを締結し、地域避難所として運営している地域もあります。マンションの管理組合などにご相談ください。

<子育て支援センター>

子育て支援センターを設置してほしい。

福田、丸尾、西泊地区の子育て支援センターとして、みなと坂2丁目の市有地に子育て支援センターを設置することとしており、令和5年度末の開設を目指し、令和4年度から調査、設計及び建設を進めます。

<旧小榊小学校跡地>

活用されていない旧小榊小学校の跡地を整備し、ボール遊びができる公園になれば、小瀬戸地区に活気(子どもの声)が戻るのではないか。

統廃合などにより使われなくなった公共施設は、まずは行政での活用を検討いたしますが、行政での活用が図れないときは、売却等により自主財源の確保に努めることとしております。旧小榊小学校跡地は、現在、住宅用の宅地として活用ができるよう、売却に向けた手続きを進めているところでございますので、ご理解くださいますようお願いいたします。

<公共施設のPR>

地域の中に、どのような公共施設がどのくらいあるのかわからない。公共施設のPRをしてほしい。

第1回市民対話の開催報告書を地域の皆様に回覧いただいておりますので、地域にある公共施設について知っていただく機会になったのではないかと考えております。施設でのイベントの情報などを「公民館だより」や「ふれセンだより」によりお知らせするとともに、ホームページでも掲載しております。

<お買い物>

お店が遠いところにあるため、お店の方から来てくれるサービスがあったら良いと思う。

移動販売やインターネット注文による配達サービスなど、民間事業者により様々な買い物支援サービスが行われていますので、市民の皆様が、消費者一人一人にあったサービスをご利用いただきたいと考えております。また、「住んでいる地域でどんなサービスが提供されているかわからない」という方へ、長崎市では、今後、地域で実施されている買い物支援サービスについての情報を収集し、地域の皆さまへ情報提供したいと考えております。

3 第2回市民対話でいただいたご意見・ご質問と市からの回答

主なご意見

市からの回答

❖長崎市は施設の目標使用年数を65年と設定しているが、部屋が狭いなど、使い勝手が悪くても65年使用するの？

★65年を目標としておりますが、移転の場合は、65年を迎える前までに移転場所も決定する必要があります。移転場所や時期などについて、今後も地域の皆様とお話をする機会を設けさせていただきます。

❖福田地区の子育て世代から、地区内に小児科がないとの声が寄せられている。福田地区公民館等の移転に合わせて誘致できないか？

★施設の移転は、その地域にどんな機能が必要かという“まちづくり”にも関わる問題であると認識しております。福田地区公民館等の移転を検討する際には、移転に合わせて民間事業者を呼び込めないかという視点でも、検討を進めたいと考えております。

❖長崎市の将来を担う子ども達のため、旧小榊小学校跡地は思いっきりボール遊びができる公園にしてほしい！！

★旧小榊小学校跡地は、特に都会の方から見ると、海に近く非常に魅力的な土地です。長崎市では、宅地として活用することで、地域の人口の増加や活性化につながり、かつ、売却により市の財政にも寄与できると考えておりますので、ご理解いただきますようお願いいたします。

❖木鉢地区ふれあいセンターへのエレベーター設置を検討することだけど、古い施設にエレベーターを付けるより、建替えた方がいいんじゃないの？

★木鉢地区ふれあいセンターは、目標使用年数まで後20年程度ありますので、今すぐエレベーターを設置したと仮定しても、有効に活用できると考えております。

❖小榊地域センターも古いから、木鉢地区ふれあいセンターと合わせて建替えても良いと思う。

★公共施設の複合化は、公共施設のあり方として望ましいと考えておりますので、地域の方の利便性も考慮のうえ、複合化を検討します。

❖あじさい荘がなくなると、困る人もいるのでは？

★お風呂機能の代替策は決まっておりますませんが、廃止する前に、地域や利用者の方とお話をさせていただき中で、決めていく必要があると考えております。

【総評】（アドバイザー：東京都立大学 都市環境学部 讃岐亮 先生）

- 「ある機能にどういう未来があるのか、そして、その機能をどのくらいの間隔で見直さなければならないのかを、きちんと考えなければならない。」という大事なメッセージをいただきました。この視点が、公共施設の未来と持続的な経営を考えるうえで根幹になる考え方です。行政も市民もお互いにこの言葉をきちんと受け止め、これからの継続的な議論につなげてほしいと思います。



4 今後の流れ

市民対話(全2回)



ご意見・ご提案



地区別計画案の策定



皆さんからの
ご意見・ご提案を
参考に
市でとりまとめ



公共施設の地区別計画(案)を策定しましたら、福田・丸尾・西泊地区(同中学校区)の皆さんへ改めてお知らせいたします。たくさんのご意見・ご提案をありがとうございました。

◆お問い合わせ：長崎市理財部資産経営室（☎直通：095-829-1412）